

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	西成区
学校名	大阪市立新今宮小学校
学校長名	奥村 肇

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立新今宮小学校では、第6学年33名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語科においては大阪市平均より8ポイント低い。「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「読むこと」においては大阪市平均より2~20ポイント低い結果であった。「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」については1~5ポイント高い結果であった。算数科においては大阪市平均より16ポイント低い結果であった。「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」すべての項目で9~19ポイント低い結果であった。平均無回答率が国語科では8ポイント。算数科では10ポイント、大阪市平均より高い結果であった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語] 大阪市平均より8ポイント低い。「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」については1~5ポイント高い結果が見られ、4月から始めた視写の取り組みの成果が出つつある。しかしながら、児童質問紙の「国語の勉強は好きですか」の項目では、肯定的な意見が大阪市平均より、6ポイント低い結果であった。子どもたちの学習意欲が高まる授業づくりを進める必要がある。

[算数] 大阪市平均より16ポイント低い結果であった。児童質問紙の「算数の勉強は好きですか」の項目では肯定的な意見が大阪市平均の58.4ポイントより8.4ポイント低く50ポイントであった。基礎基本的な計算や図形の見立て等でつまずいている児童が見られるので、これまでに取り組んだ学習を振り返りながら、基礎基本的な学習を大切にし、子どもたちが楽しく取り組むことができる授業の構築を目指していく。

質問調査より

児童質問紙から「学校の授業以外に、普段1日当たりどれくらいの時間勉強していますか」の項目では「3時間以上勉強している」「2時間以上、3時間より少ない」の割合は全国・大阪市平均と変わらないが、「全くしない」「30分より少ない」の割合は全国・大阪市平均より高い。また、「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか」の項目では「3時間以上」「2時間以上、3時間より少ない」の項目の割合は全国・大阪市平均より高いが、「全く使っていない」の項目では、全国・大阪市平均より高く、2つの質問項目から家庭における学習習慣の二極化が見受けられる。各家庭における学習習慣の定着を啓発していく。

今後の取組(アクションプラン)

国語科においては、目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表すことが苦手な児童が多い、そこで、今年度は学力向上支援チーム事業において、国語科の「書くこと」を中心とした指導力向上に向けた取り組みを行っている。その取り組みとして、説明文では資料を読んで要旨をまとめたり、物語文では、叙述に即して主人公の気持ちを読み取ったりと、言語化することを通じて表現力を高める取り組みを行っている。「書くこと」についての全国・大阪市平均と比べると無回答率が高い、来年度は少しでも無回答率が少なくなる取り組みを進めていく。また、算数科においては、中学校教員の協力を得ながら、学級担任を中心に習熟度別少人数学習を進め、子どもたち一人ひとりに寄り添った個別最適な学習を進めていく。特に「立体」や「速さ」といった単元での無回答率が高く、基礎基本の学習の定着を図りながら、意欲的に子どもたちが学習に取り組むことができる授業の構築を目指していく。

【 全体の概要 】

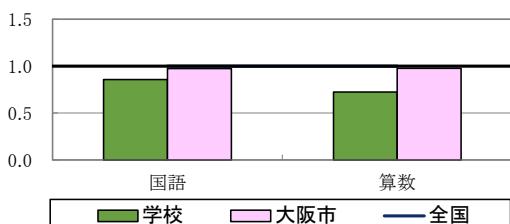
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	58	46
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4

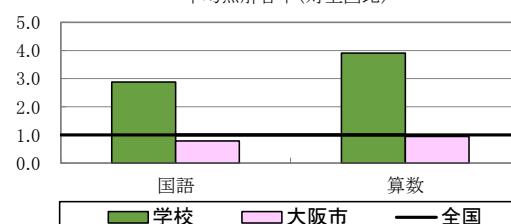
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	12.1	13.3
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



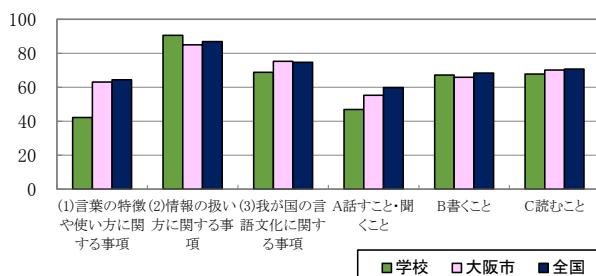
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	42.2	63.1	64.4
(2)情報の扱い方にに関する事項	1	90.6	85.0	86.9
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	68.8	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	46.9	55.3	59.8
B 書くこと	2	67.2	65.9	68.4
C 読むこと	3	67.7	70.1	70.7

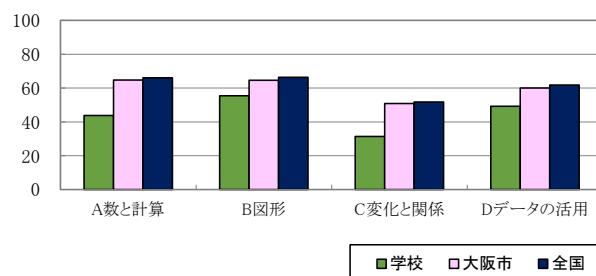
【 算 数 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	43.8	64.8	66.0
B 図形	4	55.5	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	31.3	50.8	51.7
D データの活用	4	49.2	60.0	61.8

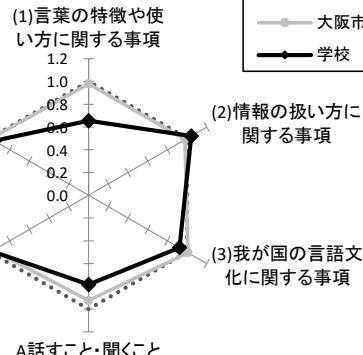
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



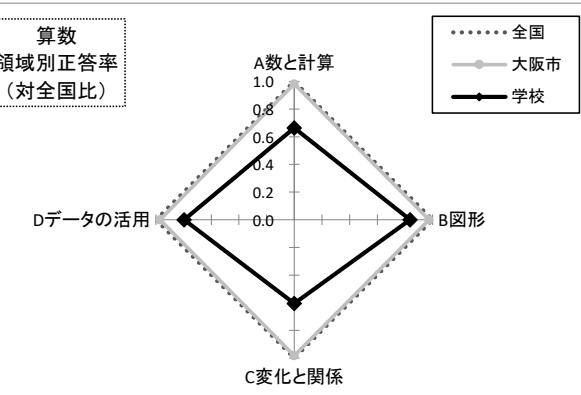
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)



算数
領域別正答率
(対全国比)



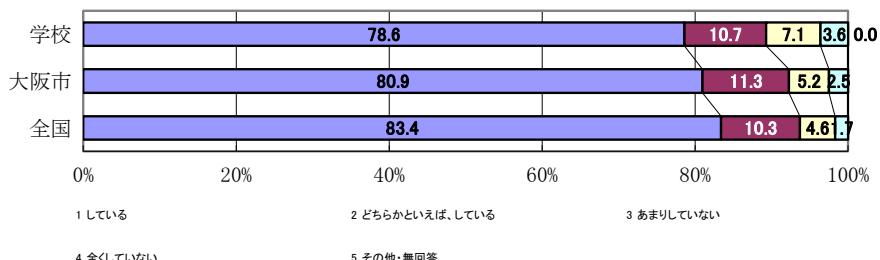
児童質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

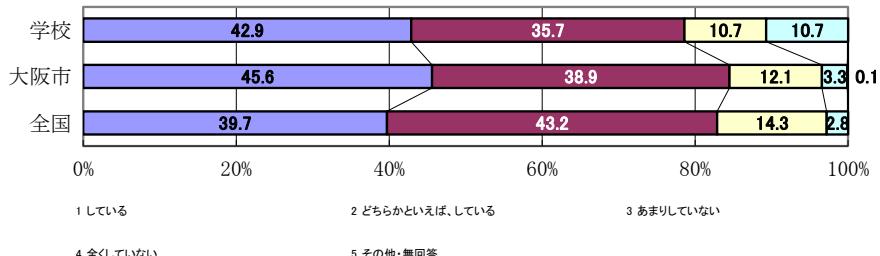
1

朝食を毎日食べていますか



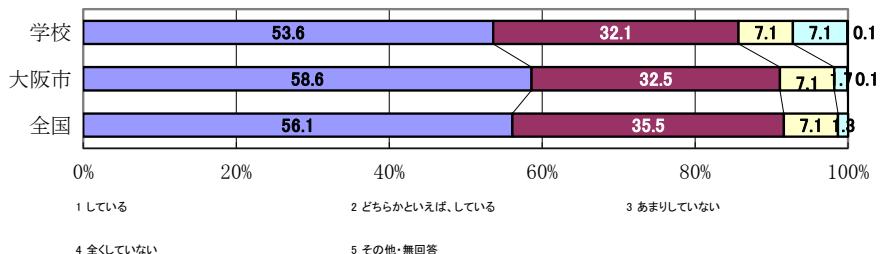
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



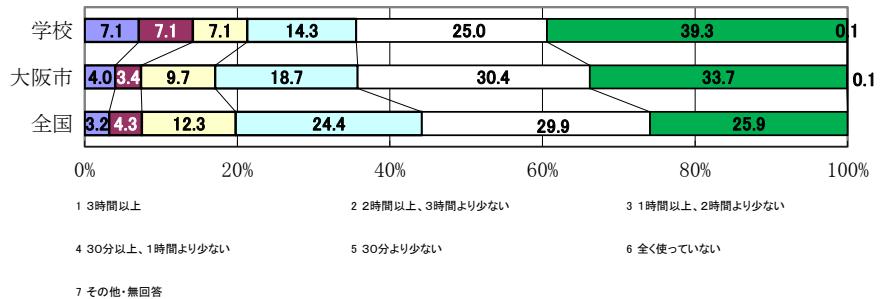
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



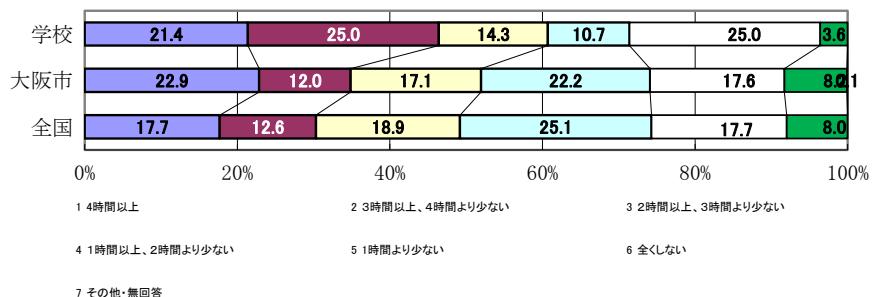
4

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)



5

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



児童質問より

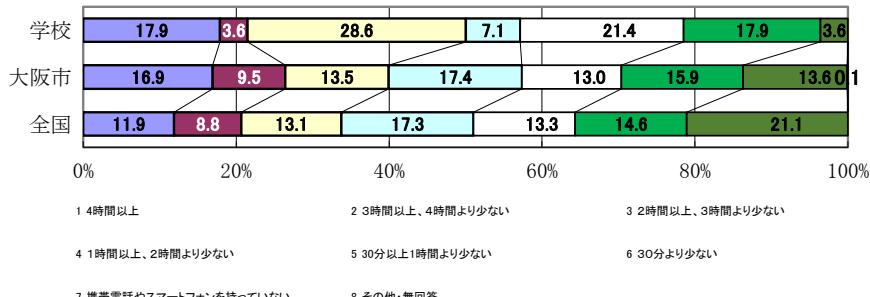
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号

質問事項

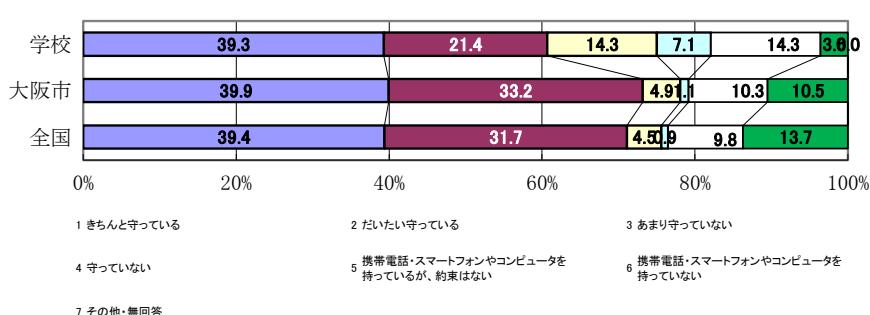
6

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



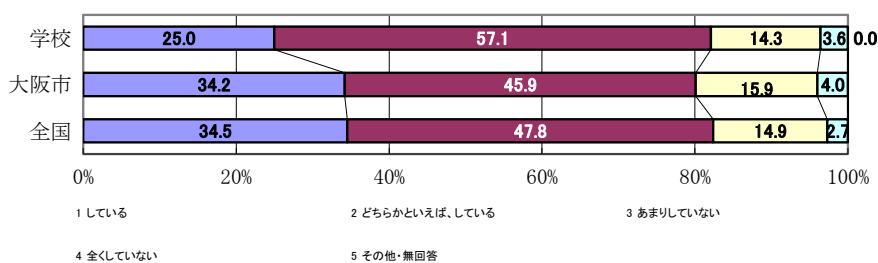
7

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家人の人と約束したことを守っていますか



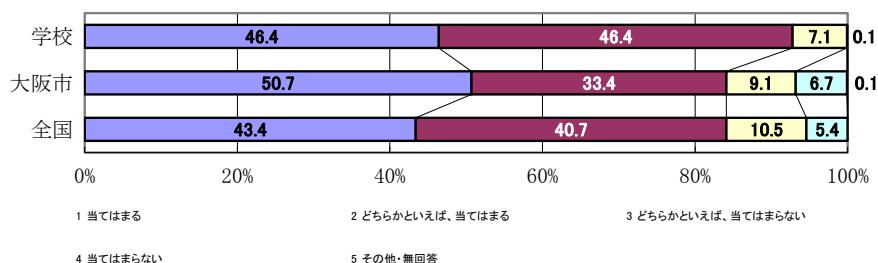
8

健康にすごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか



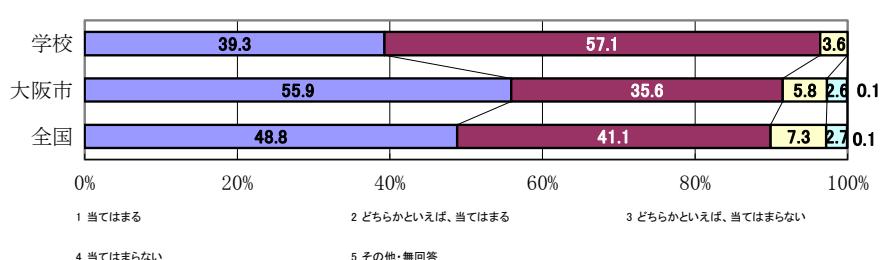
9

自分には、よいところがあると思いますか



10

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



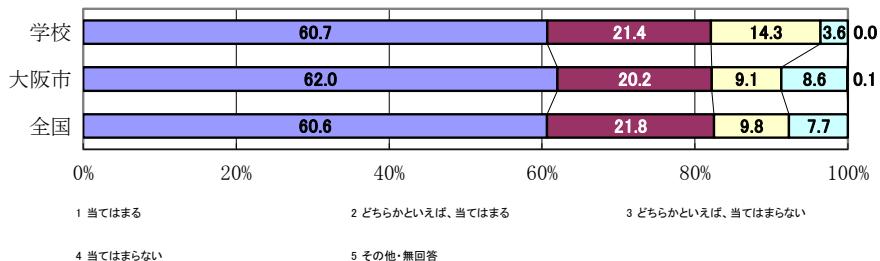
児童質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

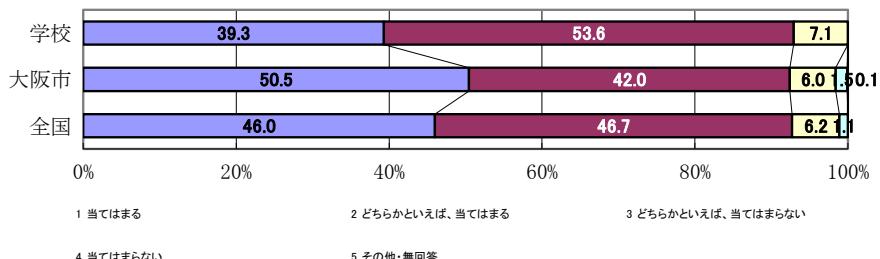
11

将来の夢や目標を持っていませんか



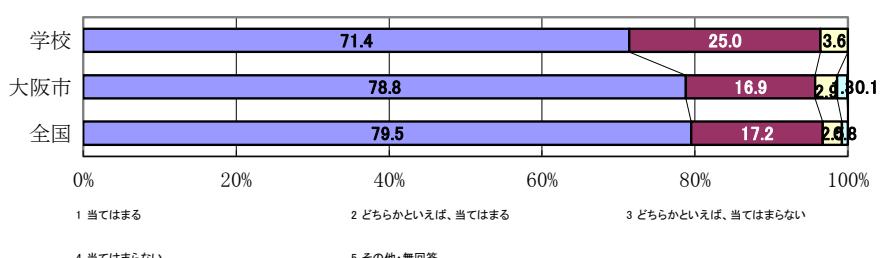
12

人が困っているときは、進んで助けていますか



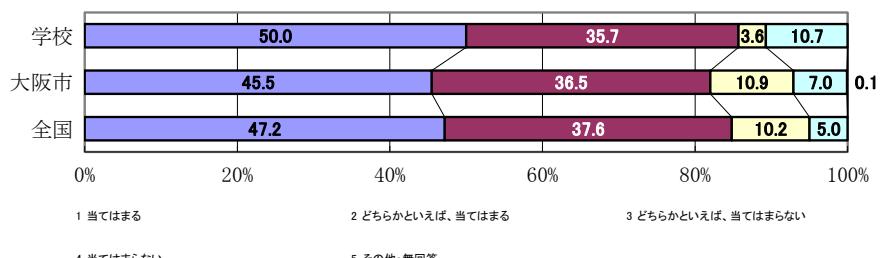
13

いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか



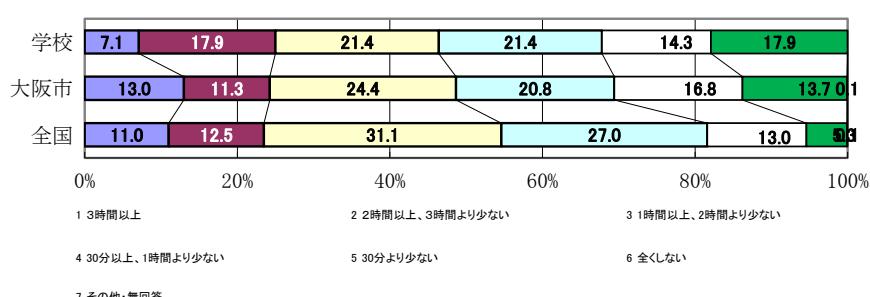
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



21

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



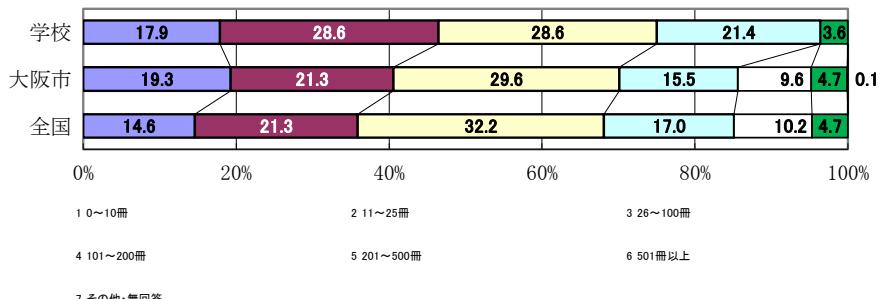
児童質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

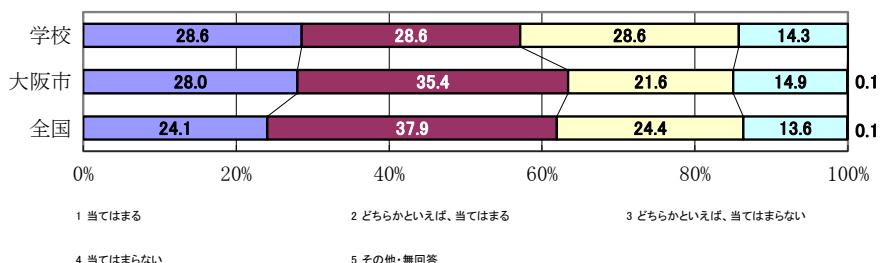
23

あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)



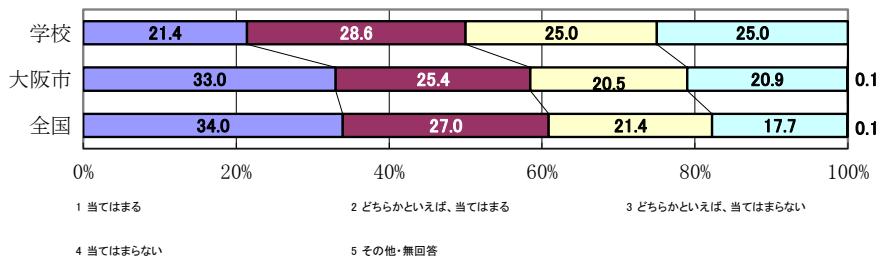
42

国語の勉強は好きですか



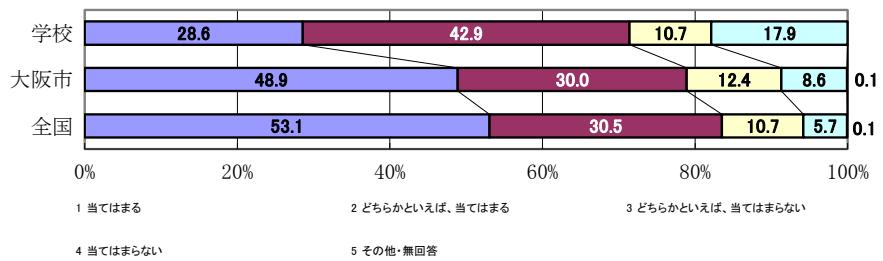
50

算数の勉強は好きですか



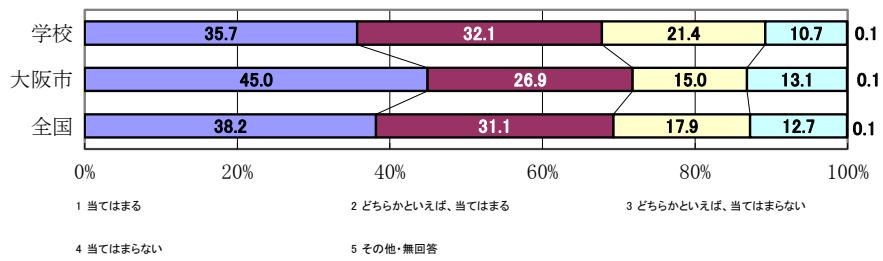
58

理科の勉強は好きですか



61

英語の勉強は好きですか

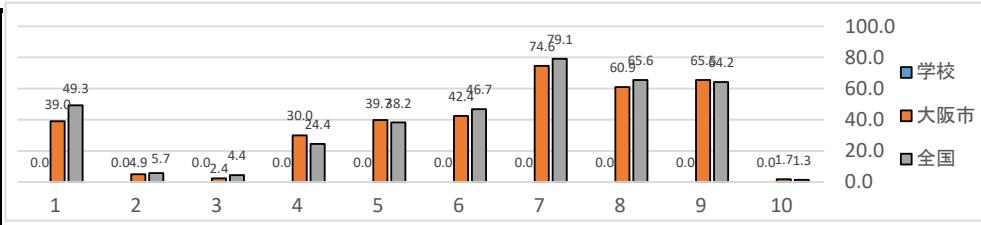


児童質問より(26)

質問番号
質問事項

26

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか
(複数選択)



1 家で勉強や読書をしている

2 放課後子供教室や放課後児童クラブ(学童保育)に参加している

3 地域の活動に参加している(地域学
校協働本部や地域住民などによる
学習・体験プログラムを含む)

4 学習塾など学校や家以外の場所で
勉強している

5 習い事(スポーツに関する習い事を
除く)をしている

6 スポーツ(スポーツに関する習い事
を含む)をしている

7 家庭と過ごしている

8 友達と遊んでいる

9 1～9に当てはまるものがない

10 1～9に当てはまるものがない

学校質問より

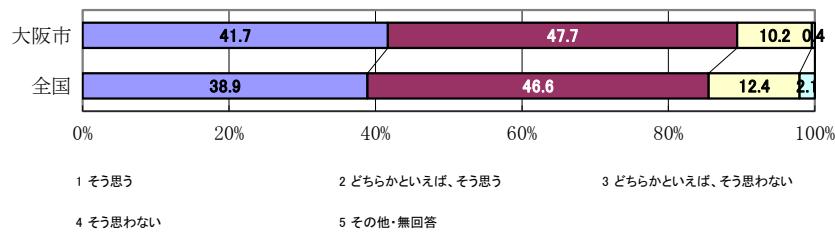
■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

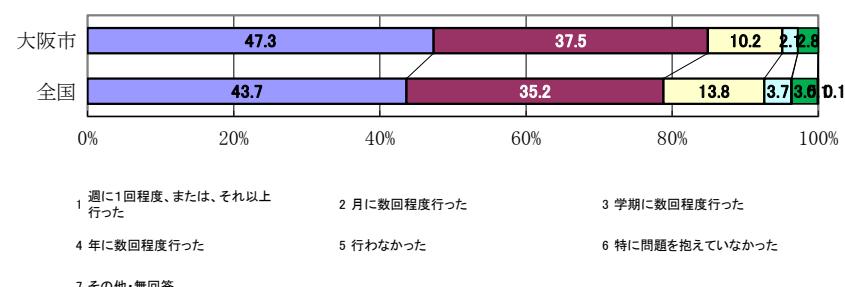
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



9

前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してのことについて話し合うことを行いましたか

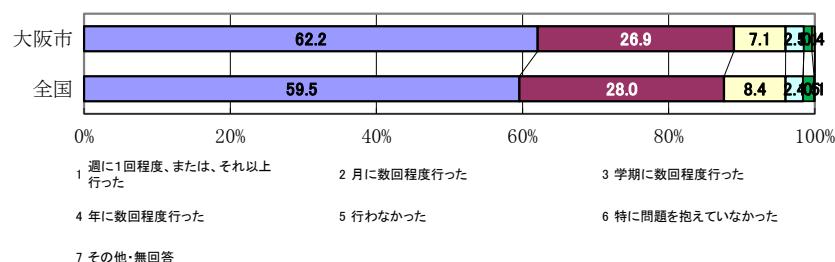
学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



10

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

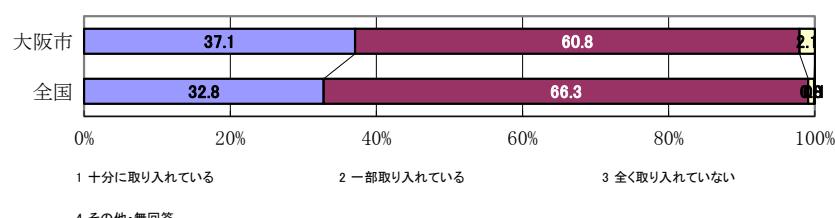
学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



11

ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか

学校 「十分に取り入れている」を選択

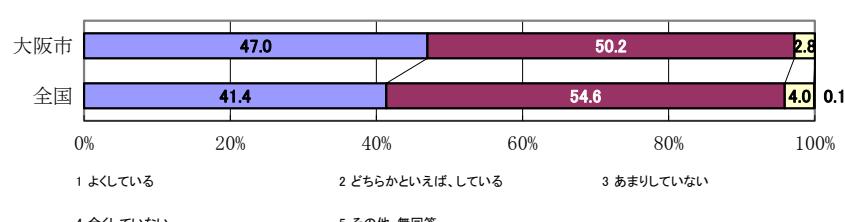


国語科においては大阪市平均よ

15

言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか

学校 「よくしている」を選択

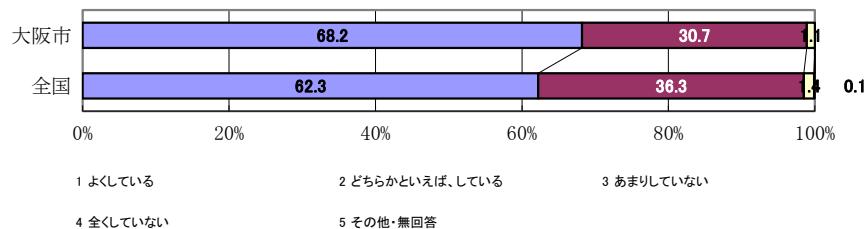


学校質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項
授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

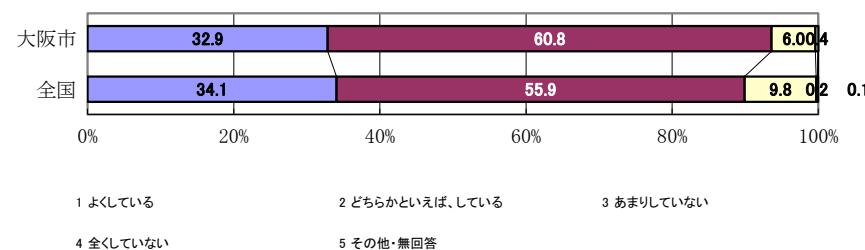
学校 「どちらかといえば、している」を選択



17

児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか

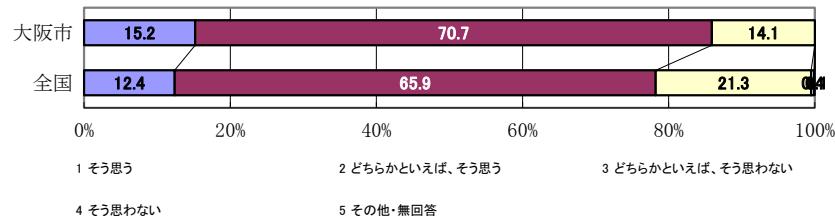
学校 「どちらかといえば、している」を選択



26

調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

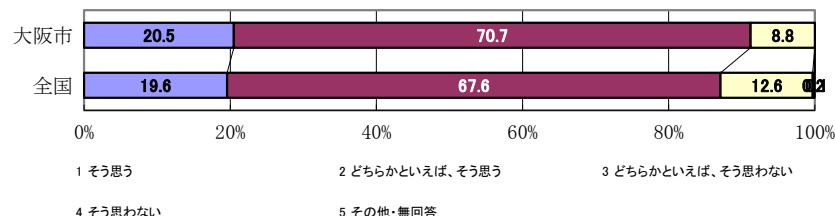
学校 「どちらかといえば、そう思わない」を選択



27

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思わない」を選択

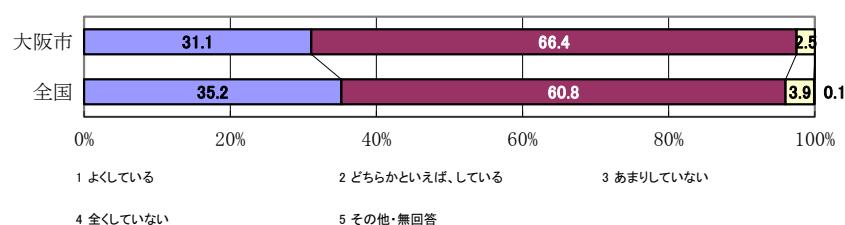


国語科においては大阪市平均よ

39

調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか

学校 「よくしている」を選択



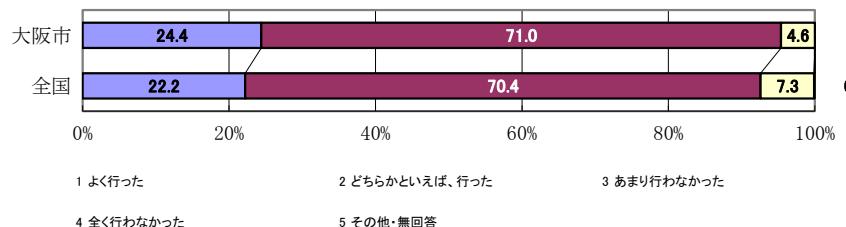
学校質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

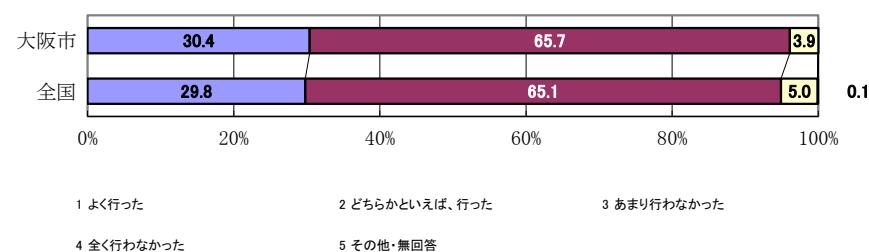


0.1

43

調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

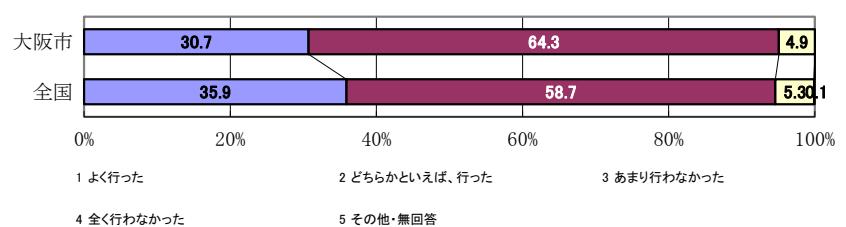


0.1

46

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

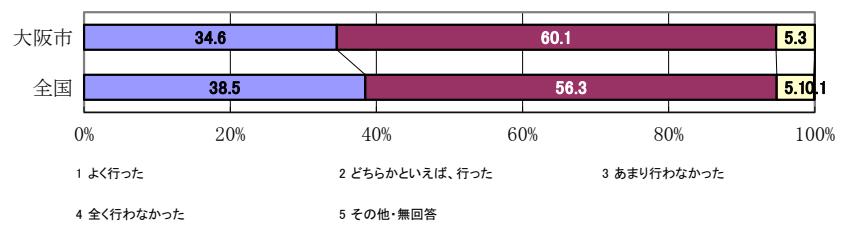


0.1

48

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、児童がどのようなことにつまずくのかを想定した指導を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



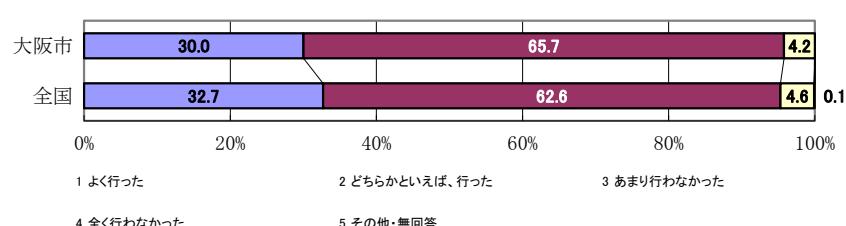
0.1

国語科においては大阪市平均よ

49

調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



0.1

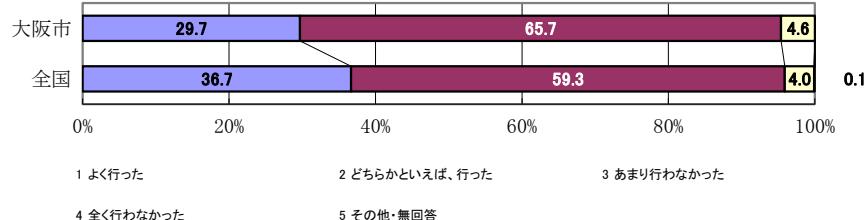
学校質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

調査対象学年の児童に対する
理科の授業において、前年度
までに、実生活における事象
との関連を図った授業を行いましたか

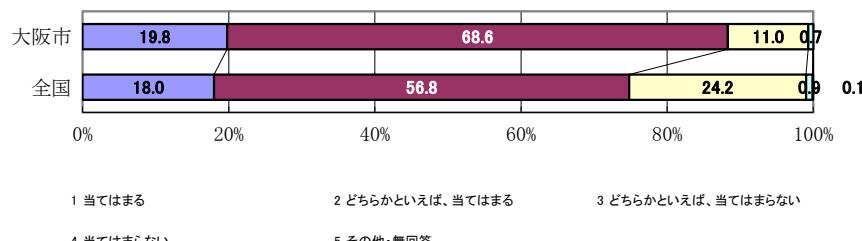
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



52

学校として外国語教育の充実に取り組む上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか

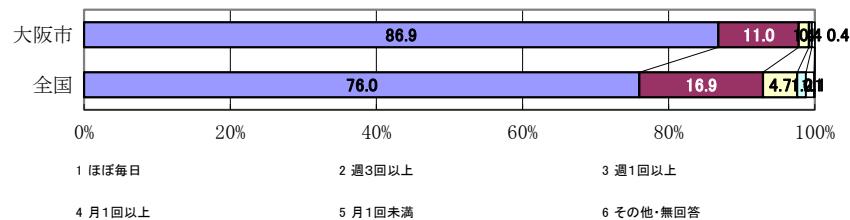
学校 「当てはまる」を選択



53

前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか

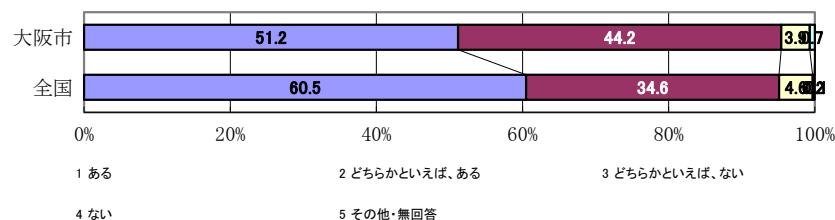
学校 「ほぼ毎日」を選択



54

教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか

学校 「ある」を選択



国語科においては大阪市平均よ

55

コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択

